TOSHIBA 東芝防犯灯取扱説明書

保管用

このたびは、東芝防犯灯をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通なっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっているばあいがあります。

◎素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
●電源線接続の際は、取扱説明書に従って行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。

取り付け

●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実におこなってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
［D種（第３種）接地工事］

●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災等の原因となります。
●一般形器具は、海岸に近い塩害地区には使用できません。早期の錆発生、落下の原因となります。

●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
●この器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁不良、器具落下の原因となります。
●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。

使用環境

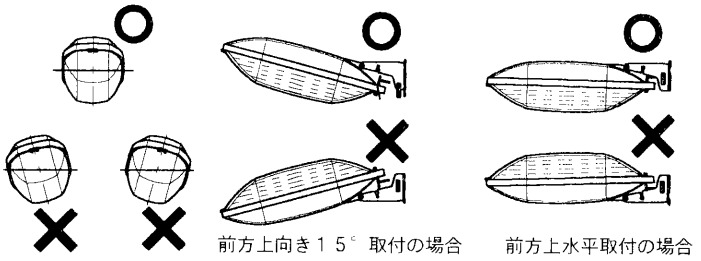
⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●器具（安定器、ランプ）の定格電圧（定格±６％）；使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認ください。間違って使用しますと、安定器、ランプ等の短寿命、火災の原因となります。
●周囲温度は、－５℃～３５℃（蛍光灯防犯灯の場合は５℃～３５℃）以外では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。
●風速６０ｍ／秒を越える場所では使用しないでください落下の原因となります。
●器具に１ｍ以上の雪が積もる恐れのある場所では使用しないでください。そのまま使用されますと破損、落下の原因となります。
（使用する場合は必ず除雪を行なってください。）

使用環境

●器具の取り付けには方向性があります。
本体表示及び取扱説明書に従って行ってください。
指定以外の取り付けを行うと水、水気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。



水平以外の取付禁止です。

●お客様はお読みなったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、２ｋ～６ｋの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により落下事故、感電の原因となります。

●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット（Ｗ）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
●ランプ交換などによりグローブを開けたり、ランプ等を外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと水、水気の侵入により絶縁不良、感電の原因となります。

ランプ交換

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用場所、環境により異なりますが約１０年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）

●ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
●器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布で拭をよく絞って拭いてください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷付けたり、腐食の原因となります。
●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

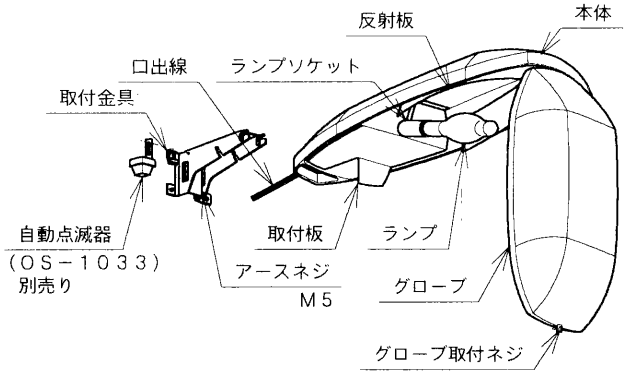
保守

対象器種	（公）形名	適合ランプ
HB－0755HA・B （100V 75W）	HSA7-70~80 (M、NH)	東芝高圧ナトリウムランプ NH75F・L×1灯
HB－0755PHA・B（100V 75W 自動点滅器内蔵形）	――	
HB－0855HA・B （100V 80W）	――	東芝蛍光水銀ランプ HF80X×1灯
HB－0855PHA・B（100V 80W 自動点滅器内蔵形）	――	
HB－1055HA・B （100V 100W）	――	東芝蛍光水銀ランプ HF100X×1灯
HB－1055PHA・B（100V 100W 自動点滅器内蔵形）	――	
FK－3611－GH15・6（100V 1灯用）	――	東芝蛍光灯ランプ FPL36W×1灯
FK－3611P－GH15・6（100V 1灯用 自動点滅器内蔵形）	――	
FK－3612－GH15・6（100V 2灯用）	――	東芝蛍光灯ランプ FPL36W×2灯
FK－3612P－GH15・6（100V 2灯用 自動点滅器内蔵形）	――	

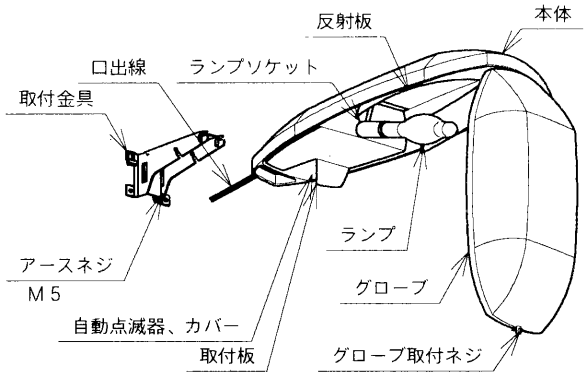
このたびは、東芝防犯灯をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■各部のなまえ

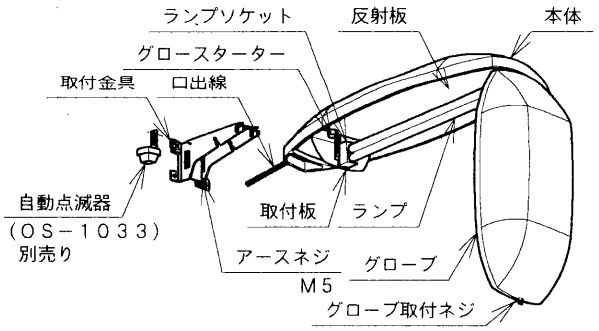
HB－0755HA・B （100V 75W）
HB－0855HA・B （100V 80W）
HB－1055HA・B （100V 100W）



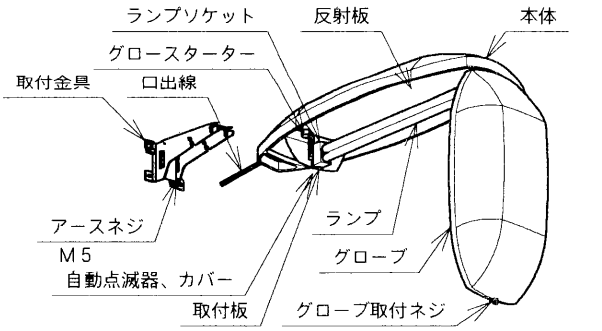
HB－0755PHA・B（100V 75W 自動点滅器内蔵形）
HB－0855PHA・B（100V 80W 自動点滅器内蔵形）
HB－1055PHA・B（100V 100W 自動点滅器内蔵形）



FK－3611－GH15・6（100V 1灯用）
FK－3612－GH15・6（100V 2灯用）



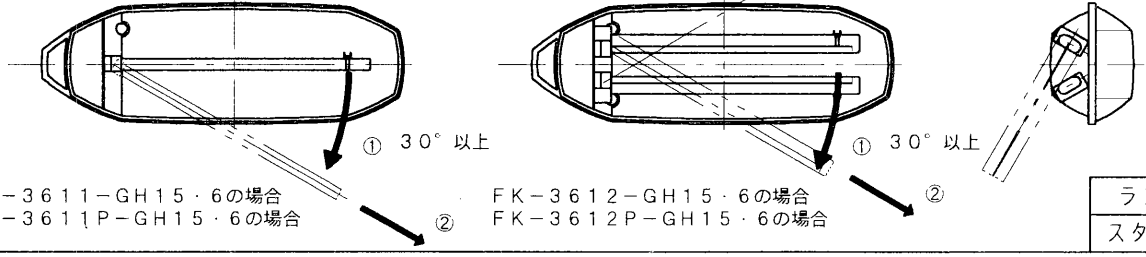
FK－3611P－GH15・6（100V 1灯用 自動点滅器内蔵形）
FK－3612P－GH15・6（100V 2灯用 自動点滅器内蔵形）



■ランプ交換及び交換部品（蛍光灯防犯灯の場合）

①ランプ交換はグローブを開けて次の手順でランプを取り外してください。
ランプ先端側をランプホルダーより外し30°以上振ってから②の方向へ外してください。
ランプの取付は取り外しと逆の手順で行ってください。

ランプ交換



FK－3611－GH15・6の場合
FK－3611P－GH15・6の場合

FK－3612－GH15・6の場合
FK－3612P－GH15・6の場合

交換部品

	形名
ランプ	FPL36EX
スタータ	FG－4P

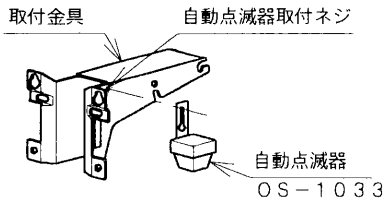
■自動点滅器の取り付けかた（ＯＳ－１０３３別売りの場合）

自動点滅器をご使用の場合は以下の要領で取り付けてください。

① 取付金具に取り付けられているねじを用いて、自動点滅器（ＯＳ－１０３３）を取り付けてください。

② 自動点滅器の口出線を用いて電源及び器具に結線してください。

③ 周囲の明りにより誤動作する場合は別途取付位置をご検討ください。

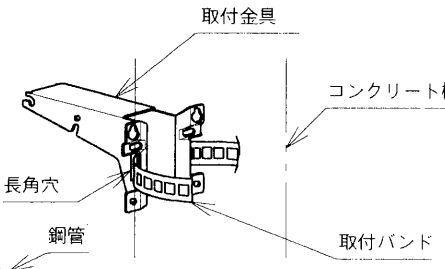


取り付け

■器具の取り付けかた

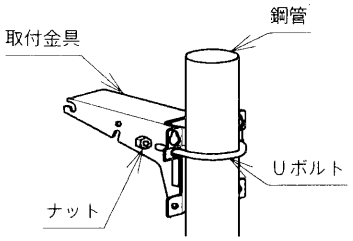
① 取り付ける柱の種類等により次の様に取り付けてください。
（取付用のバンド、ボルト類は別途にお買い求めください。）

●コンクリート柱に取付る場合
（取付バンド（Ｂ－２Ｎ）による取り付け）
1．取付バンドを取付金具の角長穴に通してください。
2．取付バンドを柱に巻き付け、堅固に締め付けてください。



取り付け

●鋼管（５０Ａφ６０．５ｍｍ柱）に取り付ける場合
（Ｕボルト（ＦＫ－５０Ｎ）による取り付けかた）
1．Ｕボルトを鋼管にはめ込み、取付金具の穴に先端を通してください。
2．ナットを取り付け、Ｕボルトと取付金具で鋼管をはさみ込むようにして堅固にナットを締め付けてください。



取り付け

●壁面に取り付ける場合
1．図１の寸法で壁面にアンカーボルトを施工してください。
2．取付金具をアンカーボルトに取り付けナットにて堅固に締め付けてください。

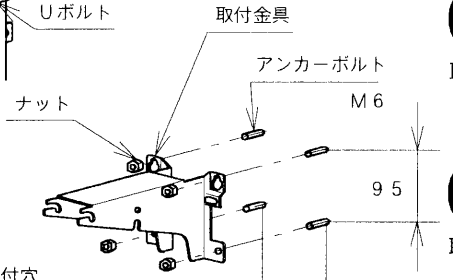
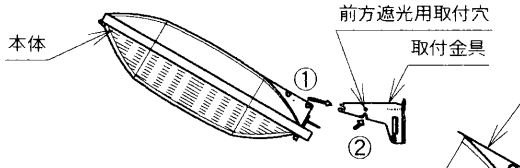


図１

取り付け

② 本体を取付金具に取り付けてボルトを堅固に締め付けてください。
下図①矢視　②矢視の手順でセットできます。
前方遮光取付の場合は図２のボルト２本を外してから器具を取付金具に取り付け取付金具に表示された穴にてボルトを取り付けてボルトを堅固に締め付けてください。



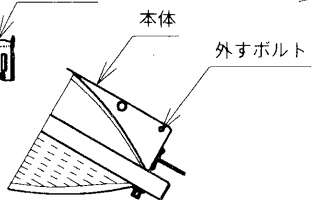


図２

③ 取付金具のアースビスを用いて、第３種接地工事を行ってください。

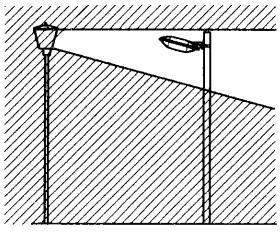
④ ランプをソケットに組込みグローブをグローブ取付ネジで本体にしっかり締め付けてください。

⑤ 電源線を結線してください。

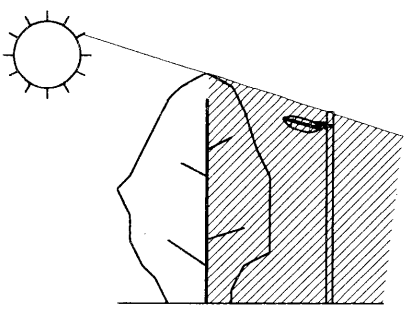
取り付け

■ご使用上のご注意

① ユーライン蛍光灯については次の点に十分ご注意ください。
○バルブが高温になりますので、燃え易い物を近ずけないでください。
○初めて点灯した時、電極付近が黒くなることがありますが、しばらく点灯しておくときえます。
また点灯直後、明るさや光色（色温度）が若干変化しますが異常ではありません。
○点灯中、ランプ頂部に小さな斑点が集り、黒ずんで見えることがありますが異常ではありません。
○冬場など周囲温度が低いときは、明るくなるまでに時間を要したり、点灯直後にちらつきが発生することがありますが異常ではありません。
○点滅を繰り返したり、端部が赤くなり点灯しない場合は、すぐに電源を切りランプを交換してください。



② 自動点滅器について
○昼間でも暗い場所（木かげ、ひさしの下等）に取付ますと、早く点灯、遅く消灯することがあります。
○夜間でも明るい場所（隣地や街路の照明が自動点滅器に当る場所）への取付はお避けください。点灯しないことがあります。



■自動点滅器交換のしかた（器具内蔵形の場合）

自動点滅器を交換される場合は以下の要領で交換してください。

① 図1のように自動点滅器をカバーごと掴みA方向に回し、B方向に引き抜いて下さい。

② 図2のように自動点滅器をカバーから◀の方向に押し出して下さい。

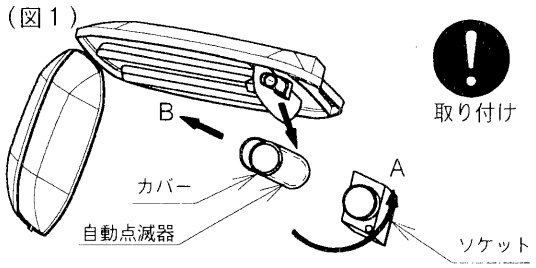
注：カバーの横を掴んで自動点滅器をはずそうとすると、摩擦で
はずれにくい事がありますので、図のようにはずしてください。

③ 新しい自動点滅器をソケットに取りつけてください。
取付の際は方向性が有りますのでご注意ください。
必ず器具内蔵用ＯＳ－１０３２をご使用ください。

④ 図3のようにカバーを◀の方向に押しながら自動点滅器に取付けて下さい。
カバー取付には方向性がありますので次項を参照してください。

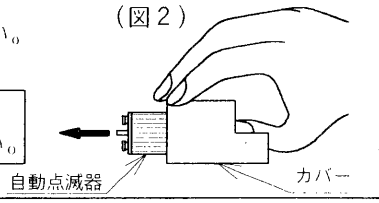
注：カバーの横を掴んでカバーを取付けようとすると、摩擦で
取付けにくい事がありますので、図のように取付けてください。

（図１）

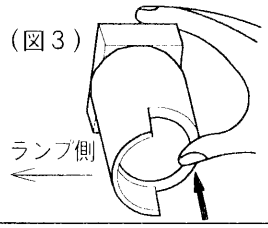


取り付け

（図２）



（図３）

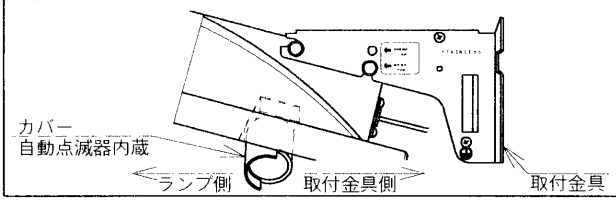


■自動点滅器について（器具内蔵形の場合）

(1) 器具の取付けおよびランプ交換の際、自動点滅器に取付いている
カバーをなくさないように注意してください。

カバーなしでご使用になりますと点灯、消灯を繰り返す
状態になる恐れが有ります。

② カバーの取付方向に注意してください。（下図参照）



■お手入れのしかた

① 器具お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
消灯直後は器具やランプが高温となっていますので、しばら
く（２０～３０分程度）時間をおいてからお手入れを行って
ください。

② 器具の外面やグローブの内外面の汚れは、やわらかい布を中
性洗剤に浸し、よくしぼってからふきとってください。器具
内のソケットや安定器などの電気部品に水滴がつかないよう
十分注意してください。

③ ランプや器具内の反射板は、乾いたやわらかい布で拭いてく
ださい。ランプは、ソケットからはずして清掃してください。

保守

④ ホースなどで直接器具に水をかけないでください。また、モ
ップやデッキブラシなどを用いた清掃を行わないでください。
器具内への浸水や器具の破損の原因となります。

保守

■保守・点検のために

（施工記録）ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より１年間です。但し、蛍光灯器具
ＨＩＤ器具の安定器（インバータバラスト含む）については３年間です。

・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。

・２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします

・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に
故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

1．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます
（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（2）お買い上げ後の取付場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（3）火災、地震、水害、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源
（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（5）施工場の不備に起因する故障や不具合
（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2．離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費
を申し受けます

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの
販売店（工事店）までお申し出ください。

・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただ
きます。

・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い
上げの販売店（工事店）または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせ
ください。
その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

部品について

・修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用修理部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後６年保有しています。補修用性能部品とは、
その製品の機能を維持するために必要な部品です　（セード・グローブは含まれません。）

・ご転居されたり、贈答品などで販売店（工事店）に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』　０１２０－１０４８－４１（フリーダイヤル）
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』　０１２０－１０４８－８６（フリーダイヤル）
携帯電話、ＰＨＳからのご利用は　（０３）３４２６－１０４８　（有料）
＊フリーダイヤルは、携帯電話、ＰＨＳなど一部の電話ではご利用になれません。

■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）、またはお近くの
東芝ライテック（株）営業所にご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社　電材照明社　〒１４０－８６６０　東京都品川区南品川２－２－１３　Tel（０３）５４６３－８７７６

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

（009121）A（NP8040）

＜生産完了 2004年12月14日＞